

# 交通バリアフリー教室 in 水戸市立新荘小学校

茨城運輸支局では、令和4年10月19日（水）に水戸市立新荘小学校の4年生27名を対象に「交通バリアフリー教室」を開催しました。当日は、茨城交通株式会社のノンステップバスを使用して、車いすや高齢者疑似体験セットを使った乗降・介助体験を実施しました。体験を通じて、車いすを使用している方や高齢者の方の大変さと手助けする大切さを学びました。

## 【開催概要】

- 日 時：令和4年10月19日（水） 10:25 ～ 12:00
- 場 所：水戸市立新荘小学校
- 参加者：4年生 27名
- 主 催：茨城運輸支局、水戸市
- 協 力：(公社)茨城県地方自治研究センター 研究員 有賀絵理氏〔講師〕、  
(一社)茨城県バス協会、茨城交通(株)

## 【プログラム】

- オリエンテーション
- 車いす体験／介助体験
- 高齢者疑似体験／介助体験
- グループ発表  
(体験してわかったこと、難しかったこと、良かったこと)
- まとめ



## 参加者の感想

- ・車いすに乗ってみて、すごく怖かったけど声をかけてもらい安心しました。
- ・お年よりは歩きづらくて、とても大変だと思いました。
- ・これからは、車いすの方のことを考えて、安心・安全を大事にして行動したいなと思いました。
- ・体験をしてみて、バスに乗った時、車いすの人がいたら自分から手伝いをして安心してほしいと思いました。
- ・やさしい声かけが大事なことが分かりました。
- ・「手伝いますか」と言うと相手も自分も気持ちが良いなと思いました。
- ・介助者は、体験する前は簡単だと思っていたけど、高齢者や車いすを支えたり、すごく大変でした。
- ・お客さんもお手伝いをして、車いすの人も介助者もみんなうれしい気持ちになりました。



車いす体験



高齢者疑似体験



グループ発表